

ジェイ・ルービン氏特別講演

日 時：2015年10月26日（月）10:45～12:15

場 所：良心館2階ラーニング・commons プレゼンテーションルーム

演 題：『村上春樹、世阿弥、「日々の光」』



プログラム：

10:45 - 11:15 挨拶・紹介：八木 匡 同志社大学経済学部 教授

11:15 - 12:15 特別講演：ジェイ・ルービン ハーバード大学名誉教授

村上春樹作品の翻訳家として世界的に知られるジェイ・ルービン氏に、村上春樹、そして造詣が深い「能」の大成者である世阿弥についてお話を伺います。

また、本年7月に刊行され、日系人収容所で生き別れた「母と子」の、愛と苦悩の運命を描いて、日米両国で注目されております ルービン氏初の長編小説「日々の光」について語っていただきます。

【講師プロフィール】

ジェイ・ルービン

アメリカの日本文学研究者、ハーバード大学 名誉教授。

夏目漱石は村上春樹の英語圏への翻訳課としても活躍。

著書に”Haruki Murakami and the Music of Words”

（邦訳「ハルキ・ムラカミと言葉の音楽」）、翻訳に夏目漱石

「三四郎」「抗夫」、村上春樹「ノルウェイの森」等。

村上春樹の「ねじまき鳥クロニクル」の翻訳によって

第14回野間文芸翻訳賞受賞。

講演： 日本語

主催： 同志社大学 創造経済研究センター

<http://csce.doshisha.ac.jp/index.html>

